

平成 24 年度

白石町 9 月補正予算説明資料

主要事項内容説明書

目 次

各 課 の 主 要 事 項 説 明

【一般会計】

【企画課・産業課】

有明佐賀空港夜間貨物便基金畜産振興事業 【新】・・・ 1

【保健福祉課】

医療費助成制度PR事業(緊急雇用対策) 【新】・・・ 2

予防接種事業 3

【農村整備課】

農業体質強化基盤整備促進事業 ・・・ 4

農地・水保全管理支払交付金事業・向上活動支援事業 ・・・ 5

【土木管理課】

白石中央公園管理費 【新】・・・ 6

【建設課】

社会資本整備総合交付金事業(繰越明許費) ・・・ 7

単位：千円

区分	平成24年度9月補正			会計	一般会計					
款	2	項	1	目	8	細事業名	有明佐賀空港夜間貨物便基金畜産振興事業費補助金	所属	産業課	
目 名 称	地域づくり推進費									
目の予算額	2,970					財 源 内 訳				
予 算 額	2,970					国庫	県費	地方債	その他	一般財源
									2,970	0
	本年度当初	28,166	現計予算	38,348						
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本構想 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第 1 節	農林水産業の振興		

1 補正の理由

白石町有明佐賀空港夜間貨物便基金を活用し、白石町の畜産振興事業を実施するため補正を要する。

2 事業変更内容

●基金を処分できる事業

- ① 夜間貨物便の運航に伴う環境影響調査
- ② 夜間貨物便の運航に伴う環境保全対策
- ③ 有明佐賀空港の利活用策
- ④ 地域振興

事業名称(事業主体)	実施区分	実施内容		事業費(円)	補助率	所要額(円)
肥育経営強化対策事業 (白石町肥育牛部会)	④地域振興	①肉質改善	血液検査 飼料成分分析	2,071,000	80%	1,657,000
		②販売対策	取引市場への宣伝活動	200,000		160,000
繁殖経営基盤強化対策事業 (白石町和牛改良部会)		①繁殖受胎率向上対策	ビタミン剤助成	383,600		307,000
		②優良種牛凍結精液助成	優良種牛凍結精液助成	657,000		526,000
繁殖成績向上対策事業 (白石町酪農部会)		①繁殖成績向上対策	ホルモン剤助成	400,000		320,000
				3,711,600		

3 補正予算額

(千円)

有明佐賀空港夜間貨物便基金畜産振興事業費補助金	2,970
-------------------------	-------

4 事業の効果

基金を活用することによって、町内の畜産事業の振興を図ることができる。

単位：千円

区分	平成24年度 9月補正			会計	一般会計						
款	4	項	1	目	1	細事業名	医療費助成制度PR事業			所属	保健福祉課
目 名 称	保健衛生総務費										
目の予算額	736					財 源 内 訳					予算書頁
予 算 額	923					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	15・25
	本年度当初	192,547	現計予算	199,927			923			0	新規

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】	基本計画 第 1 節	子育て支援の充実
-------------------------------	---------------	---------------------------	---------------	----------

1 補正の理由

重点分野雇用創出事業(緊急雇用対策)により医療費助成制度PR事業を行う。
今年度改正した子どもの医療費助成、拡充した小学生・中学生医療費助成制度等、
各種医療費助成制度の制度説明及び周知を図り、福祉・子育ての拡充を図る。

2 事業変更内容

実施時期 平成24年10月～平成25年3月 事業費の積算基礎は、右欄見込み参照
雇用創出 新規雇用1人

賃金	6,100円 × 19日 × 6月	695,400 円
社会保険料	雇用期間(6ヶ月)総額	100,816 円
雇用保険料	雇用期間(6ヶ月)総額	5,911 円
PR活動用消耗品	20,000円 × 6月	120,000 円
	事業費 計	922,127 円

3 補正予算額

(単位：円)

節	細節	予算額	予算科目
4 共済費	社会保険料	101,000	総務費 - 総務管理費 - 一般管理費
	雇用保険	6,000	
7 賃 金	日々雇用職員	696,000	衛生費 - 保健衛生費 - 保健衛生総務費
11 消耗品費	PR活動用	120,000	
計		923,000	

4 事業の効果

各医療費助成制度の周知徹底を行うことで、医療費の助成申請漏れを防止することができ、保護者の経済的負担の軽減につながる。
また、医療機関への受診を促すことにより、疾病の早期発見・早期治療などの保健対策充実の期待できる。

区分	平成24年度 9月補正		会計	一般会計		単位:千円					
款	4	項	1	目	2	細事業名	予防接種事業費			所属	保健福祉課
目 名 称	予防費										
目の予算額	4,948					財 源 内 訳					予算書頁
予 算 額	4,948					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	25
	本年度当初	93,366	現計予算	93,366					4,948	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 3 節	保健・医療体制の充実			

1 補正の理由

予防接種法に基づくポリオ定期接種が9月から経口生ワクチンより不活化ワクチンに変更されることにより、接種回数が2回から4回に増えます。接種方法も、より安全に行うため集団接種から個別接種で行うこととなります。また、11月からは、現行の3種混合ワクチン(ジフテリア・百日せき・破傷風)に不活化ポリオワクチンを混合した4種混合ワクチンの導入が計画されています。これに伴い、ワクチン代、委託料が変更になりますので予算を増額する。

2 事業変更内容

	現 行	変 更 後
ワクチン	経口生ワクチン	不活化ワクチン皮下注射
接種回数	生後3月～90月未満で6週間以上の間隔を空け2回	生後3月～90月未満で初回接種を20日から56日の間隔をおいて3回、また追加接種で初回接種終了後6か月以上の間隔をおいて1回(予定)の合計4回接種 11月からは、3種混合ワクチン(ジフテリア・百日せき・破傷風)に不活化ポリオワクチンを混合した4種混合ワクチンが導入される予定
接種方法	集団接種(白石町では年4回実施)	個別接種(医療機関での実施)

内 容	予算現額	所要額見込み	残 額
予防接種審査支払手数料	1,145,000	35,154	1,180,154
予防接種委託料	62,039,000	3,934,800	65,973,800
システム改修委託料	0	976,500	976,500

3 補正予算額

単位:円

予算科目	予算現額	補正額	補正後	積算内容
12 役務費	1,248,000	36,000	1,284,000	111.6×315件=35,154円
13 委託料	62,045,000	4,912,000	66,957,000	不活化ポリオ3,150,000円 4種混合784,800円 健康管理システム改修費 976,500円
計		4,948,000		

4 事業の効果

免疫効果を上げることにより、感染予防に努めることができる。

委託料見込み (件)

月	不活化ポリオ	4種混合
9月	70	
10月	70	
11月	70	16
12月	70	32
1月	70	48
2月	70	48
計	420	144
見込み	315	144

(不活化ポリオワクチンは平成24年度中は実質3回接種)

委託単価(円)	10,000	(3種混合に含む)
ワクチン単価(円)	(委託単価込み)	5,450
委託料所要額	3,150,000	784,800
審査支払手数料 (111.6円/1件)	35,154	(3種混合に含む)

区分	平成24年度 9月補正			会計	一般会計				単位:千円		
款	6	項	1	目	7	細事業名	農業体質強化基盤整備促進事業			所属	農村整備課
目 名 称	農地費										
目の予算額	27,073					財 源 内 訳					予算書頁
予 算 額	7,000					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	29
	本年度当初	470,163	現計予算	479,931						7,000	継 続

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 1 節	農林水産業の振興
-------------------------------	--	--	---------------	----------------------	---------------	----------

1 補正の理由

戦略作物生産拡大関連基盤緊急整備事業を引き継ぐ事業として、平成23年度国の第4次補正予算にて創設された本事業により、米、麦、大豆及び地域特例作物であるタマネギ・レンコンの生産拡大を図るため、地域の幹線用排水路の整備・更新を行い、当該地区で実施されているブロックローテーションによる作付体系をより確実なものとする事と、本年度より供用開始された筑水の水を円滑に末端地区へ配水するため、本年度事業実施を行う予定であるが水路落水後調査を行ったところ、地沈25号水路の中腹から下流部の地形が高いことにより、通常の地沈水路の法長が長いうえに地層の形状が縦層であり前回の補修の際木柵工を施してあるが腐食が進行しており、補修後も法先部分の崩落が予想されることにより、崩落防止と地元の強い要望により、泥土の改良を行う。

また、平成23年度繰越事業と併せて行うことにより、事業期間の短縮を図ることが可能となり、周辺家屋等への影響を少なくすることが出来る。

2 事業内容

□ 地沈25号水路 L=2,100m

石灰による泥土改良

3 補正予算額

(歳出)

単位:千円

区 分	予算現額	補正額	予算合計	摘 要
15.工事請負費	0	7,000	7,000	泥土石灰改良 V≒7,000m ³

区分	平成24年度 9月補正			会計	一般会計						単位:千円	
款	6	項	1	目	7	細事業名	農地・水保全管理支払交付金事業 向上活動支援事業				所属	農村整備課
目 名 称	農地費											
目の予算額	27,073					財 源 内 訳				予算書頁		
予 算 額	3,001					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	29	
	本年度当初	12,122	現計予算	12,122						3,001	新規	

白石町総合計画
(人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)

基本構想
第 3 章

活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】

基本計画
第 1 節

農林水産業の振興

1 補正の理由

農地・水保全管理支払交付金(向上活動支援事業) 継続地区の申請実績及び24年度新規採択国庫内示額に基づく補正

2 事業変更内容

農地・水保全管理支払交付金事業 向上活動支援事業

支援単価 田 4,400円/10a 畑 2,000円/10a

負担割合:国 50% 県25% 町25%

区分(新・継)	国庫内示額	組織数	対象農地面積(ha)		事業費	町費負担金
			田	畑		
継 続	24,235	16	1,085	36	48,470	12,118
新 規	6,010	6	273	—	12,020	3,005
計	30,245	22	1,358	36	60,490	15,123

3 補正予算額 19. 負担金補助及び交付金 3,001千円

農地・水保全管理支払交付金事業
向上活動支援事業補助金

千円

地 区	町費負担額	当初予算額	補正予算額
継 続 地 区	12,118	12,122	△ 4
24年新規地区	3,005	—	3,005
計	15,123	12,122	3,001

4 事業の効果

農業者のみならず地域住民等の多様な主体が参画する活動組織が形成され、また、農地、農道、農業用水路等の保全管理が充実することによって、地域の環境保全の向上が図られる。

区分	平成24年度 9月補正			会計	一般会計				単位:千円		
款	8	項	5	目	2	細事業名	白石中央公園管理費			所属	土木管理課
目 名 称	公園費										
目の予算額	650					財 源 内 訳					予算書頁
予 算 額	650					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	33
	本年度当初	13,759	現計予算	13,759					650	新規	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 6 章	自然環境と共生するまち【自然環境の保全】			基本計画 第 1 節	緑の保全や創出		

1 目的

白石中央公園周辺の公共下水道が平成25年12月から供用開始となることに併せ、多目的広場敷地内にトイレ2棟を新設することにより環境の整備、また、利用者の利便性を図る。

2 事業内容

白石町総合運動場に2箇所のトイレを新設する。(西側・・・西側駐車場入り口付近(MIZ薬局側)、北側・・・北側駐車場の入り口付近)

・西側トイレ 29㎡ (3.3m×8.7m)

・北側トイレ 24㎡ 3.3m×7.3m

※多目的トイレは佐賀県福祉のまちづくり条例の設置基準に順ずる。

3 補正予算額

13.委託料 650千円

白石町総合運動場トイレ新設工事設計委託料 2棟
650,000円

4 事業の効果

白石町の中央に位置し、町内の主なイベント会場となっている総合運動場の環境を整備することによって、町内・町外より訪れる方たちへよりよい憩いの場所を提供できる。

繰越明許費の説明

所属 建設課

事項 社会資本整備総合交付金事業

1 理由

今年度施工する町道秀村線の国道207号から万葉の路(町道築切北川線)までは、既設水路に大型函渠を設置し、張り出し歩道の設置等大規模な工事になる。

水路下流側から2工区に分けた分割発注を計画しているが、交通規制や水替え・地盤改良等の調整もあり同時施工は出来ない。工事の円滑な施工を考慮すると国道側の72m(2工区)の施工時期が遅くなり年度内の完了が望めないため繰越明許とする。

2 工程表

月	H24.7	8	9	10	11	12	H25.1	2	3	4	5	備考
工事(1工区)		設計	入札期間	工事施工期間					検査			
工事(2工区)				設計	入札期間	工事施工期間					検査	

3 繰越明許費見積額の計算

(1) 設計工事費(2工区) 26,300千円 → ①

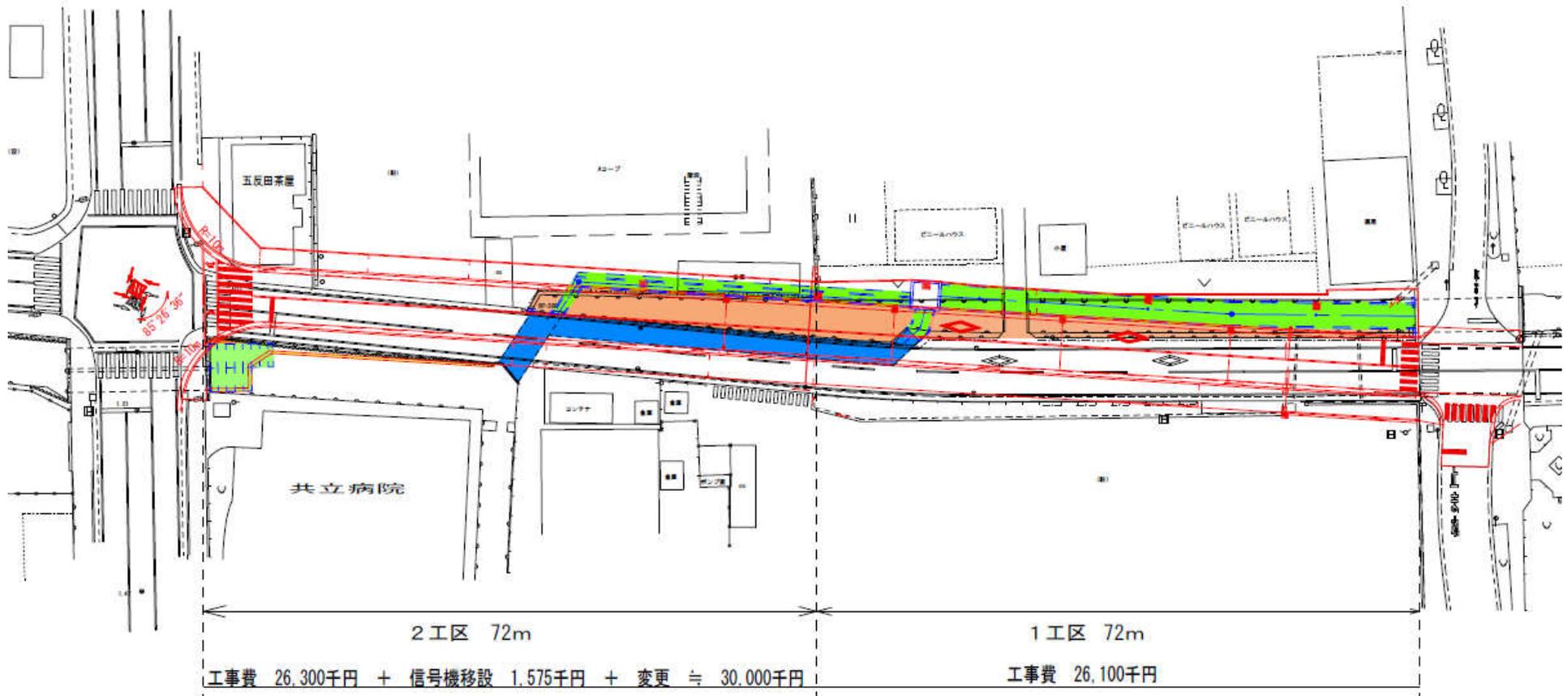
(2) 前金払い(①×4割) = 10,520千円 → ②

(3) 工事費の精算額(①×6割) = 15,780千円 → ③

(4) 信号機の移設 1,575千円 → ④

(5) 工事費の変更額(最大) 1,500千円 → ⑤

合計(③+④+⑤) 18,855千円 ≒ 19,000千円



凡例	
既存暗渠	
新設暗渠	
道路拡幅	